



田野 香織

いながわ 特派員報告



高橋 祐子

私たちの暮らしを支える

『税』

を考える



石川町敬老会

身近な存在でありながら税金と聞くと、「しくみが複雑そう」、「どんなことに使われているのか」といった印象をお持ちの方も多いのではありませんか。2月は確定申告の時期です。今回は税金についてみなさんと理解を深めたいと思います。



税金ってなんだろっ

「国民は法律の定めるところにより、納税の義務を負う」とこのように憲法に定められているように、私たちには納税の義務があります。私たちが納めた税金は、道路・公園・下水道の整備や、消防・救急活動、教育・医療・福祉など、様々な事業の費用に使われています。

税金の種類

つまり私たちの税金は、国や地方の暮らしを支える重要な役割を果たしています。買った物をした時に課税される消費税、土地や家屋を所有する人に課税される固定資産税など、税金にはさまざまな種類があります。また、税金は、所得税・法人税・相続税・消費税などに納める「国税」と、県民税・町民税・固定資産税・自動車税など地方公共団体に納める「地方税」に分かれます。「地方税」はさらに「県税」と「町税」に分かれます。

猪名川町の町税

町では豊かで魅力あふれる地域社

会の実現をめざし、様々な事業を行っています。住民の皆さんに納めていただいている町税は、まちづくりを進めるための最大の財源です。平成24年度の一般会計予算においては、町の収入の40・4%、約36億2千万円が町税です。

町税の種類と使いみち

町が課税している税目は、次の7種類です。①個人町民税②法人町民税③固定資産税④軽自動車税⑤町たばこ税⑥都市計画税⑦国民健康保険税です。①から⑤の税目は普通税といつて、税金の使いみちが限定されておらず、町が行うどのような事業の費用にも使うことができます。幼稚園や小中学校・図書館・文化体育館の建設運営や文化財の保護、各種の福祉施設、消防・救急活動など幅広く使われています。また、⑥と⑦の税目は目的税といつて、税金の使いみちが限定されています。たとえば、都市計画税は公園や道路の整備などに、国民健康保険税は被保険者の医療費などに使われています。

～ 昨年12月6日、楊津小学校の様子 ～



「租税教育の推進」で表彰を受けました

楊津小学校は、日頃から租税教育の推進に尽力し、租税の役割や国民の納税の義務について正しい知識の普及に多大な貢献をしたことから、伊丹税務署長より、表彰されました。

「税の大切さ」を学びました

伊丹税務署から講師を迎え、身近な消費税や所得税の説明、ビデオの放映など、約1時間の「租税教室」が行われました。教室開始時の質問の回答では「税金は払わない方がいい」と答えた6年生13人でしたが…。

緊急事態を含め、現在の公共サービス全てに料金が発生してしまうんだよ」と、わかりやすい講師の説明に「なるほど」と、税の必要性を実感し、納得した様子の子どもたちでした。レプリカの一億円の札束を触らせてもらい、興味津々な表情を見せるなど、楽しみながら、税について学ぶ、有意義な時間となりました。



参加した児童は、「今まで税金について考えたことがなかったけど、税金の大切さを勉強できました」と話してくれました。とてもわかりやすく税について学べるこの教室は、町内の各小中学校だけではなく、大人の団体を対象に開催していただくこともできます。

租税教室についての問合せ 伊丹税務署 ☎ 779 - 6121

税に関する作品展を開催



昨年11月、イオン猪名川ショッピングセンター3階で、小学生の税に関する書道・ポスターの入選作品が展示されました。

問合せ 税務課 (☎ 766 - 8702)

編集後記
「税金は公園や図書館にも使われています。だから公園の遊具や図書館の本は大切に使うね。」小学生の税に関するポスターの一枚にこう書かれていました。改めて税について考えさせられました。町税についてさらに詳しく分かりやすくまとめた「町税のしおり」もご覧下さい。税務課の窓口で用意されています。

▲町税のしおり

～税務課の皆さんに聞きました～

「お気軽にご相談ください」

◆税務課の仕事は？

主に課税と収税に関する業務を行なうところで、住民税担当（住民税・軽自動車税・町たばこ税の課税）、固定資産税担当（土地・家屋・償却資産の評価と課税）、収税担当（町税および国民健康保険税の納付・還付・口座振替・納税相談など）と大きく3つに分かれています。



▲税務課の窓口

現在は、10人の職員で業務を行なっています。窓口では、原動機付自転車のナンバープレートの交付も行っています。

◆住宅をリフォームすると減額されると聞きましたが？

住宅の耐震改修やバリアフリー改修、省エネ改修を行った場合、申告により固定資産税額が減額されます。改修後3ヵ月以内の申告で一定の条件を満たしたものが減額の対象です。

◆節税のコツがあれば教えていただけませんか？

節税ではありませんが、町税を納期限までに納付していただくことが一番の節約かと思えます。滞納した場合、本来納めるべき税額のほかに、督促手数料と高い利率の延滞金が加算されます。納付には口座振替が便利です。ぜひご利用ください。

◆平日に納税相談に役場へ行けないのですが？

町税の休日納税相談窓口をご利用ください。2月24日の午前10時から午後3時まで、日生住民センターで個別相談を行います（予約不要）。当日は納税相談のほか、町税の納付もできます。

◆住民の皆さんへひとことお願いします！

いつも納税にご協力をいただきありがとうございます。町ではこれからも公平で適正な課税を続けていきます。税に関することなら、お気軽に、税務課窓口か電話で相談してください。

ふおと にゅ〜す

江戸時代から伝わる子の元服を祝う三矢の儀式



1月6日、民田地区に江戸時代から伝わる「三矢の儀式」が民田八幡神社で執り行われました。
子どもの元服を祝って親が3本の矢を放つ伝統行事で、烏帽子と直垂で正装した親は、「鬼」と書かれた的を射たり、恵方の空に向けて放ちました。



「わんわん見まわり隊」始動！！

1月20日、白金自治会館で「白金わんわん見まわり隊」(本部=白金自治会)の発足式が行われ、同隊員24人が参加しました。

愛犬の散歩を通して、住民同士の交流を深め、飼い主のマナーの向上と、無理のない範囲で子どもたちや住民の安全・安心に貢献していきます。



六瀬幼稚園でおもちつき大会

1月11日、六瀬幼稚園で地域の人々の協力を得ながら、おもちつき大会が開催されました。

園児たちは二人一組で杵を持ちあげ、「ヨイショ」と白のもちを力いっぱいつき、できあがったおもちにきな粉などをつけてみんなでほおばりました。



マス釣り大会で腕を競いました

1月13日、北田原マス釣り場で町観光協会主催の平成25年新春マス釣り大会が開催され、近隣市から39人が参加し、日頃の腕を競い合いました。

競技方法は、エサ釣りで1匹長寸により順位を決定します。1位は56cmを釣りあげた原 聖雅さん(伊丹市)でした。



▲オリジナルグッズ



猪名川町消防出初式

静思館屋根北側をリニューアル！



町の貴重な文化遺産を後世に残していくために、国登録文化財に指定されている「静思館」の屋根北側の改修を行い、多くの苔を取り除くなど美しくよみがえりました。

同館は、町文化協会に運営を委託しており、貸室のほかに、年間を通じて様々な文化事業を実施しています。

4月3～7日にかけては、毎年恒例となってきた一大イベント「おひなまつり」を開催します。ボランティアスタッフも募集中(9ページ参照)ですので、リニューアル後初のイベントにぜひ足を運んでください。

▲昨年のひなまつりの様子

消防出初式で防災の誓いを新たに！

1月13日、文化体育館と総合公園で平成25年消防出初式が開催され、消防職員・団員など総勢355人、消防車両40台が勢ぞろいしました。一般見学者などが見守る中、消防職員による救助活動や消防団員による一斉放水などを行い、日頃の訓練の成果を披露しました。



337人が二十歳の誓い

1月14日、文化体育館で成人式が開催され、町内の新成人337人が大人の仲間入りをしました。

新成人たちが実行委員会を立ち上げ、自らの手で企画・運営した記念すべき、成人式。式典後の「若人の集い」では、漫才やビンゴ大会、恩師からのビデオレターを上映し、旧友との再会に会話が弾みました。



成人式実行委員

